パワーシフト・シンポジウム 電力システム改革

一小売り自由化に向けて

2016年4月より、私たちはいよいよ電力会社を自由に選べるようになります。 「広域系統運用」「小売自由化」「送配電部門の法的分離」の3段階で進められている 政府の電力システム改革のうち、「小売自由化」では既存の電力会社以外にも、 様々な企業や団体が参入する予定です。しかし、私たちが自然エネルギーによる 地産地消の電気を使えるようになるには、まだまだ多くのハードルがあります。

パワーシフトとは、電力(パワー)のあり方を変えること。

「自然エネルギーの電力会社や市民電力を選びたい」という市民の声を大きく広げ、 確実に実現するためにはどうしたらいいのか。原発や再生可能エネルギーをめぐる 最前線の議論を共有して、電力システムのあるべき姿について語り合いましょう。

プログラム

1:自然エネルギーを日本の基幹電源に 大野輝之氏(自然エネルギー財団常務理事)

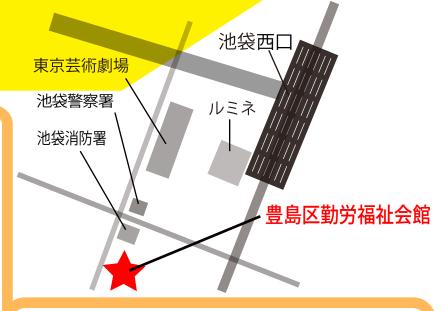
2:持続可能なエネルギーの選択 一消費者の立場から

辰巳菊子氏(日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会常任顧問、電力システム改革制度設計 WG・新エネルギー小委員会委員等)

3:パネルディスカッション コーディネート:竹村英明氏

(エナジーグリーン代表)

4:「パワーシフト」キャンペーンの提案 電力会社を選べる時代にむけて



日時: 2015年1月10日(土)13:45~16:30

資料代:500円

場所: 豊島区勤労福祉会館・大会議室

豊島区西池袋2-37-4(JR池袋駅下車10分)

主催: eシフト(脱原発・新しいエネルギー政策を実現する会)

共催: 電力改革プロジェクト、コンシューマネット・ジャパン

申込み: eシフトウェブサイトよりお申込み下さい。

問合せ: eシフト事務局 www.e-shift.org、03-6909-5983、

info@e-shift.org (FoE Japan内)

